

令和3年度第2回厚木市立病院運営審議会（書面会議）結果報告

会議の主管課	経営管理課
会議の日時	令和3年10月27日（水）発送 令和3年11月26日（金）期限
出席（回答）者	馬嶋会長、難波副会長、山下委員、伊藤委員、丸山委員、 武藤委員、杉山委員、小谷委員、畑委員、山口委員

令和3年10月27日付け郵送書面で皆様方に御報告させていただきました議題について、次のとおり結果報告をさせていただきます。

1 令和2年度厚木市病院事業会計決算の報告について

【御意見1】

患者数について（P18、P30）

新型コロナウイルスの感染拡大の中で、患者数の減少はやむを得ないと思えます。院内感染防止のためにも、面会を含め制限は適切であったと考えます。

【御意見2】

診療単価について（P30）

入院単価、外来単価とも年ごとに高くなっています。入院については効率的なベットコントロール等により、外来については地域医療機関との連携等により医療機能の有効活用を図り、医療の質の向上と単価アップに努めてください。

【御意見3】

病床利用状況について（P31）

決算書の上では平成30年度まで感染症病床6床の活用実績がなく、感染症が大規模に発生した際の対応が気になっていました。

新型コロナウイルスの感染患者の増加する中で、感染症病床を大幅に増床したとの発表を聞きました。対応に大変ご苦労されたことと思えます。

昨年秋に貴病院に行く機会が何回かありましたが、見た限り整然とした運営がされているように感じました。

院内の関係者の方々のご尽力に一市民として感謝いたします。

2 地域医療支援病院承認要件の報告について

【質疑1】

9月の紹介率・逆紹介率が高いのは、コロナが落ち着いてきたからですか？

【質疑1の回答】

紹介率及び逆紹介率につきましては、新型コロナウイルス感染症病床拡大のため、一部の診療科において、8月末から10月末まで新規外来患者の受入れを制限したことにより、分母となる初診患者数が減少したことが数字に影響したと考えられます。

また、地域医療連携の取組として、市の広報紙による「かかりつけ医の推進」や「医療機関の適切な受診方法」等、市民の皆様への周知をはじめ、院内において、症状が安定した患者さんの逆紹介の推進等を行っていることも、紹介率及び逆紹介率が向上した要因と考えます。

【質疑2】

RIの利用が少ないのはなぜですか？

【質疑2の回答】

RI検査につきましては、受診、健診（検診）控え等から利用件数の減少はありますが、令和2年度と比べ徐々に増加傾向にあります。

お忙しいところ、誠にありがとうございました。